

雪国ビギナー講座 2015

～初めて雪国で冬を迎える皆様へ～

富山県立図書館 主任司書 竹内 洋介

はじめに

雪国で暮らしたことの無い人にとって、
きつとこれから「冬」の概念が変わる。

その変化を

ポジティブにとらえよう！

はじめに

今日の内容

- ① 初めての雪国生活に備えて
- ② まず、雪から自分を守る
- ③ 雪から自分の下宿を守る
- ④ 富山の冬の楽しみ方

①初めての 雪国生活に備えて

①初めての雪国生活に備えて

まず、基礎知識

富山市の冬の気象データ（1980-2010年平年値）

1月の平均気温

最高気温 **6.0°C** 最低気温 **-0.1°C**

1月の月平均雪日数 31日中 **19.1日**

1月の積雪量 最大 57 c m 1月合計 159 c m

（富山地方気象台HPより）

①初めての雪国生活に備えて

特徴

冬の割に**湿度が高い**

- 総じて湿度は60～80%
- ただ、暖房による乾燥には要注意
- こまめに空気の入替えを

洗濯物が外に干せない

- 部屋干しを上手に加湿に利用
- コインランドリー（乾燥機）を利用



①初めての雪国生活に備えて

雪国で暮らすということは、
これが「日常である」ということ

つまり、こんな雪の日でも
大学は休講にならないし、
バイトは普通にあるし、
飲み会の約束も延期にならない。

①初めての雪国生活に備えて

もっというとは、

「雪が降ったから遅刻するというのは
言い訳にならない。なぜなら雪が降りそうな
ときには、それを見越して早く出るのが
当たり前だから。」

という、ある意味理不尽な雪国特有の発想

②まず、雪から
自分を守る

②まず、雪から自分を守る

注意したいのは、

雪国のなかでは**比較的気温が高い**、ということ

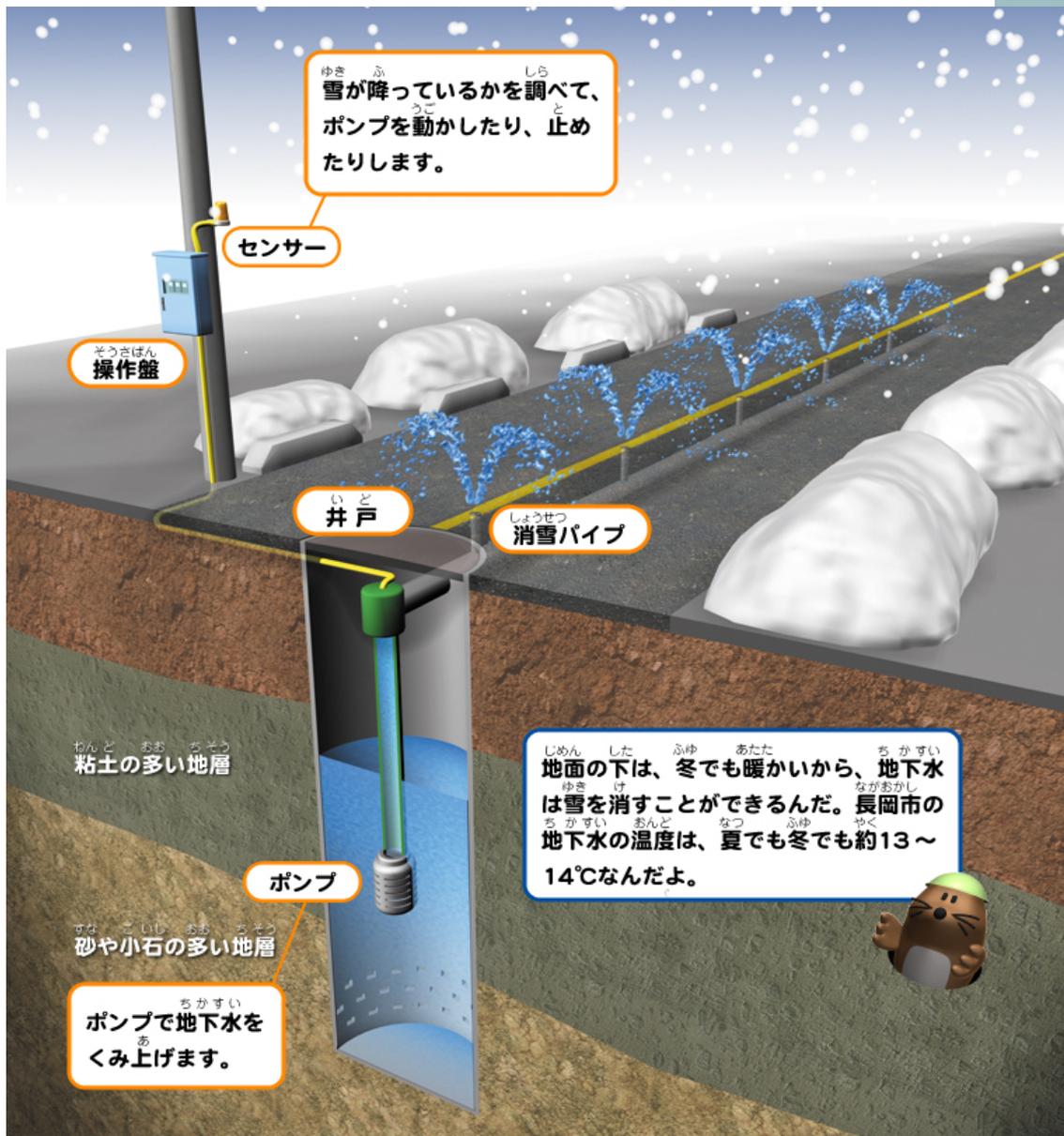
→雪は積もるが、溶けやすい

加えて、「**融雪装置**」の存在

→雪を地下水で融かす

富山の冬は、「濡れて冷える」対策が必要

=防水の重要性



融雪装置の例

地下水が豊富な
富山県は、ほぼ
このタイプ

(長岡市HPより)

②まず、雪から自分を守る

一方、歩道は雪で埋まっている

雪道も歩きづらいが、アイスバーンも歩きづらい

雪が踏み固められて、
氷になったもの。
滑りやすく、しかも雪と
見分けが付きづらい

②まず、雪から自分を守る

初心者はいったいどこを歩けば良いのか？

①車道

道全てが
巨大な（冷たい）
水たまり
車がばんばん通る

②歩道

雪が積もって
足を取られる
たまに高くなって
いる

③歩道にできた

人が歩いたあと
平らに見えるが凸凹
アイスバーンに
なっているかも

②まず、雪から自分を守る

模範解答

③、たまに②

(人をよけるとき、急いでいる人を通すとき)

基本、人の歩いた後を歩く

前提条件として、

滑りにくい、しかも防水の利いた靴を準備
することが必須

靴 がとても大事

②まず、雪から自分を守る

まずこれだけは

！緊急！

安いものでいいので、**ゴム長靴**をひとつ、
持ってない人はすぐにでも入手してください！

余裕があれば...

男性はスノートレッキングシューズ（通称スノトレ）

女性はスノーブーツ

→いずれも**防水**必須！（防水スプレーなど）

②まず、雪から自分を守る

雪道での歩き方

「はじめから滑るつもりで」足を置く

基本は「ゆっくり」「小股」「すり足」
重心をやや低めに、腰を落とす

絶対に走らない！

②まず、雪から自分を守る

自転車やバイクは？

基本、運転しない

→スノータイヤもあるが、おすすめしません
(富山県に二輪がとてとても少ないのもこのせい)

車は？

スタッドレスタイヤ必須

→道がとてとても混むし、事故も多いので注意

②まず、雪から自分を守る

車に乗る人の注意点

- ・タイヤを必ず「スタッドレスタイヤ」に交換
- ・歩道が横にあるところは、雪や水たまりをはねないように徐行
- ・ブレーキのききはとても悪くなる
 - 早めのブレーキを
 - 急ブレーキ厳禁（スリップ事故のもと）

②まず、雪から自分を守る

公共交通機関（電車、バス）はどうか？

意外と遅れないが、期待はできない

（30分～1時間ほどの余裕を見ておきたい）

遅れよりも、むしろ敵は「混雑」

→ふだん自転車や原付のユーザーが大挙して押し寄せるため、**乗車率は普段より高くなる**

大都市の通勤ラッシュレベルの混雑になることも

③雪から自分の 下宿を守る

③雪から自分の下宿を守る

大雪が降ると...

- 道に出るまでは自力で「**雪かき**」しなければならない
- いろいろなものが凍りつく
(特に困るのがドアと水道管)
- 家の外に出しておいたものが信じられない勢いで劣化する

③雪から自分の下宿を守る

「雪かき」ビギナー講座

準備するもの

- 除雪用のスコップ
- 帽子、防寒着、手袋、長靴

確認すること

- 今後の天気予報
- 雪を捨てるための場所

③雪から自分の下宿を守る

①雪をすくう

- スコップに**少しずつ**（意外と重い！）
- カチカチに固まっている時は、足を使って
- すくい上げるときには、**膝を使う**
（腰を痛める人、多発！）
- 薄く積もった雪は、掃き出す
（あればスノーダンプを持っていると便利）

③雪から自分の下宿を守る

②雪を捨てる

意外と捨て場に困る

→川や用水は遠いし、危険

→花壇、植え込みに捨てるのはトラブルの元

→道に捨てる、車の事故のもとに

自分の下宿の敷地の中の、邪魔にならないところが正解。（場合によっては大家さん、管理会社に確認）

③雪から自分の下宿を守る

「水道管凍結」の恐怖！

水、お湯が使えない！

飲食、風呂、トイレなど

ほぼすべての活動が困難に

おそらく、管理会社の方で対策はしてある
はずですが、万が一起きた時の対処法を伝授

③雪から自分の下宿を守る

防止方法

- ・露出した部分は布などを巻いて保温
- ・確実な方法・・・「流しっぱなし作戦」

万が一水が出なくなったら

- ・絶対にお湯をかけない！→水道管破裂の可能性
- ・管理会社もしくは大家さんに連絡する

③雪から自分の下宿を守る

屋外にあるものはなるべく中に入れておく

特に自転車！

- ゴム部分劣化、スポークやギア部分のサビ
- 入れられない場合は、カバーで防止

他にも・・・

アウトドア用品系（バーベキューコンロ等）、
物干し竿、車のタイヤ、農具類・・・

④富山の冬の 楽しみ方

④富山の冬の楽しみ方

楽しみはないの？

冬ならではのグルメ

富山湾の冬の味覚の王者：寒ブリ

→特に、冬に天候が大荒れになることを

地元では「ブリおこし」ともいい、

おいしいブリが水揚げされるという

ほかにも...

→甘えび、カワハギ、タラ、スルメイカなど

④富山の冬の楽しみ方

アウトドア派のあなたは

- もちろん、ウィンタースポーツ！
→ スキー板・スノーボードなどは、
「シーズンレンタル」という手も
- 室内スポーツも充実
→ スケートリンク、ボーリング、水泳...

④富山の冬の楽しみ方

インドア派のあなたには、
ぜひ、「**図書館**」を提案したい！

(1) 「晴耕雨読」

天候の悪い日こそ、普段読めないような
本を読むチャンスです

(2) 「ウォームシェア」の観点から

(3) お財布にやさしい

④富山の冬の楽しみ方

富山大学周辺は

(1) 富山大学中央図書館

県内最大の蔵書量、研究分野の資料中心

(2) 富山県立図書館

研究参考書から小説まで幅広く

(3) 富山市立中央図書館キラリ

8月にオープンしたばかりの新館、

隈研吾氏の建築にも注目

④富山の冬の楽しみ方

わざわざ行くのもめんどくさい、という人に

富山大学中央図書館から、富山県立図書館の本の
取り寄せができます！（無料）

さいごに

充実の富山ライフを！

→アンケートにご協力ください。